

2020年6月17日

東京海上日動メディカルサービス株式会社
株式会社カルナヘルスサポート

東京海上日動メディカルサービス株式会社と株式会社カルナヘルスサポートの連携強化について

東京海上日動メディカルサービス(代表取締役社長 諏訪部正彦、以下「TMS」)と株式会社カルナヘルスサポート(筆頭代表取締役 西田大介、以下「カルナ」)※1は、企業、健康保険組合(以下「健保」)向けサービスの普及に向け、この度、連携を強化することといたしましたので、お知らせいたします。

※1カルナと東京海上ホールディングス株式会社(以下「東京海上HD」)は資本業務提携を締結しております。

近年、ヘルスケア領域におけるテクノロジーの進展は著しく、医療技術の進化によって治療の選択肢が多様化し、お一人お一人の状態に応じた最適な治療を求めるニーズが強まっていくことが想定されます。また、疾病の診断技術や予防サービスが進展し、お客様のニーズは治療の領域から疾病の早期発見や予防サービスの領域に拡大していくと考えられます。

東京海上グループは、保険商品を中心とした「事後の安心」の提供にとどまらず、お客様企業における健康経営※2の取組の支援や、産業保健支援サービスやメンタルヘルス対策などを通じた企業の健康管理支援、ならびに健保の保健事業支援など、疾病予防や健康増進に資する「事前の安心」の提供を行ってまいりました。

カルナは、先進的な技術を用いて専門性の高い生活習慣病重症化予防サービスや特定保健指導サービスなどを展開するヘルステック企業で、2008年の特定健診・特定保健指導がスタートした際にTMSと資本提携を行ってまいりました。また、カルナと東京海上HDは、資本業務提携関係にあり、お客様の健康を支援する新たな付加価値の創出に向けた連携を深めております。

カルナは特定保健指導サービス(年間約30,000件)、生活習慣病重症化予防サービス(年間約25,000件)を中心に80を超える健保の採用実績を有しております。

このような中、TMSとカルナは連携を一段と強化し、DXテクノロジーを活かした多様な社会的ニーズへの対応を進めていくこととしました。

お客様に生活習慣病の発症予防や重症化予防を支援するだけでなく、かかりつけ医や専門医等への早期の受診、適切な通院を促し、疾病の早期発見・治療を支援するために、カルナの専門性の高い技術を活用したサービスを提供し、東京海上グループ一体となって、我が国のヘルスケアの伸展および日本国民のクオリティ・オブ・ライフの向上に貢献して行くことを目指してまいります。

※2「健康経営」は、特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標です。

東京海上日動メディカルサービス株式会社の概要

(1)社名	東京海上日動メディカルサービス株式会社
(2)本社所在地	東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館 4 階
(3)代表	代表取締役社長 諏訪部 正彦
(4)主な事業内容	ヘルスケア(産業保健支援サービス、メンタルヘルス支援サービス、健康相談事業、健康維持増進サービス)、メディカルリスクマネジメント、医療全般の審査・分析
(5)従業員数	357 人(2020 年 3 月末現在)
(6)設立年	1987 年 1 月 16 日

株式会社カルナヘルスサポートの概要

(1)社名	株式会社カルナヘルスサポート
(2)本社所在地	福岡市博多区網場町 1-16 多田ビル 5 階
(3)代表	筆頭代表取締役西田 大介
(4)主な事業内容	生活習慣病重症化予防サービス・特定保健指導サービスの提供・疾病管理研究
(5)従業員数	73 人(2020 年 3 月末現在)
(6)設立年	2006 年 11 月(合同会社) 2019 年 8 月(株式会社)

本件に関するお問合せ先

■東京海上日動メディカルサービス株式会社 産業医療事業部(担当:兒玉)

TEL:03-6704-4029

■株式会社カルナヘルスサポート

TEL:050-5306-1092

以上